

夜陰に紛れ

21日、京丹後に米軍Xバンドレーダー搬入!

「府民の会」緊急

本日、午後5時から 抗議行動!! 府庁正門前



「米軍基地いらない府民の会」は、「抗議声明」(裏面)を発表し、本日、午後5時から、府庁正門前で開催される抗議行動に多くの団体・個人がご参加されるよう訴えるものです。

21日午前7時の早朝から、現地では、地域住民らによる抗議行動が通勤する軍属らを乗せた観光バスが行き交う国道で行われました。

20日夜、「京都新聞」によれば、Xバンドレーダーは、航空自衛隊・小松基地(石川県小松市)を午後9時すぎ出発。一般道路の信号をすべて青信号に切り替え、厳重な警備態勢のもとで京丹後市へ向かった。

21日早朝に、夜陰に紛れて京丹後市・経ヶ岬に搬送・搬入された。長さ約13メートル、重量約34トンのXバンドレーダーの本体は、20日午後、米本土から大型輸送機「C-17」で空輸されたといわれています。

・発行:米軍専用レーダー基地の設置の撤回を求める京都府民の会(略称:米軍基地いらない京都府民の会)

連絡先:京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階 京都総評内 京都共同センター気付 電話 075-801-2308 FAX 075-812-4149

【抗議声明】

米軍基地いらない京都府民の会

連絡先：京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都5階
京都総評内 京都憲法共同センター気付
TEL075-801-2308 fax075-812-4149

京丹後・経ヶ岬へのXバンドレーダーの搬入に強く抗議する

米軍は、本日深夜午前4時15分過ぎに経ヶ岬の米軍基地にXバンドレーダーを搬入した。石川県航空自衛隊小松基地からの陸路搬入で、住民に全く知らせず、またマスコミにも知らせず秘密裏に強行した。Xバンドレーダーの搬入強行は、とうてい認めがたいものであり、私たちは満身の怒りをこめて抗議する。

この間、米軍基地建設工事に関連して、工事をしないと約束した日に工事を実施したり、国定公園にもかかわらず何らの申請も説明もなく「穴文殊」を破壊するなど、自治体と防衛省・米軍との約束事も反故にした事例が相次いだ。文字通り、米軍と防衛省が一体となって、住民の意思を踏みにじって米軍基地建設をしてきた。今回の秘密裏の搬入強行も、この米軍基地が、住民の安心・安全とは程遠いものであることをあらためて明らかにした。

私たちは、京丹後市、京都府に、いつ搬入されるのか住民に明らかにするよう求めてきた。また、住民の安心・安全にかかわって、約束事が守られていないことなどから、米軍基地受け入れの撤回をするよう求めてきた。しかし、行政はいつ搬入されるのか明らかにできないとの態度をとり、京丹後市長にいたっては、「レーダーがいつ搬入されるのかは、安全のために言わない」と、住民の不安と不信感を一層強める発言をした。今回の秘密裏の搬入は、行政が責任をもつべき、住民への情報の公開と住民の安心・安全をふみにじる最たるものである。

私たちは、自治体が住民の立場にあらためて立ち、この米軍基地建設の撤回を求めることを強く要求する。

私たちは、引き続き、この米軍基地の危険性を訴え、米軍基地の撤去を求めて、広く全国、府民へ訴え続けていくものである。

以上